

重点支援区域に関する情報提供

都道府県：山口県

対象構想区域	萩
支援が必要な理由 (自由記載)	<p>萩区域の急性期医療は、主として萩市民病院と都志見病院が担っているが、それぞれ病院機能が限られており、脳血管疾患や呼吸器疾患への対応など、急性期の機能が不足している状況。</p> <p>近年、両病院とも医業収益力が低下し、厳しい経営環境にあり、人口減少、高齢化による患者数の減少を踏まえた将来の医療・介護需要を見据え、両病院の統合に向けた具体的な検討が必要であり、そのための地域住民等への合意形成や、中核病院形成、病床削減のコストに対する支援などへ集中的な支援が必要</p>
対象医療機関の概要 (別添資料も記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 萩市、萩市民病院、100床 ・ 医療法人医誠会、都志見(つしみ)病院、234床
構想区域内の医療機関数	<p>公 立： 2施設(102床)</p> <p>公 的： 一施設(一 床)</p> <p>民 間： 7施設(779床)</p>
今後の方向性 (設置主体等で考え方が異なる場合全てを記載して下さい。)	<p>2病院統合(計334床→減床)</p> <p>※病床規模や経営形態については地域医療構想を踏まえ、10%以上の減床も含めて、中核病院形成検討委員会にて今後検討</p> <p>① 市立萩市民病院(100床)</p> <p>② 医療法人医誠会都志見病院(234床)</p>
現在の議論の進捗状況	<p>○萩市議会(再編計画案等協議)</p> <p>令和元年12/19 市議会補正予算議決 (中核病院形成検討委員会経費等)</p> <p>(今後の予定)</p> <p>令和2年1/31 中核病院形成検討委員会(第1回)</p> <p>○地域医療構想調整会議(萩)</p> <p>令和元年12/17 検討部会にて統合にむけた検討を開始することを報告・協議</p>
必要としている支援	<p>○財政的支援</p> <p>統廃合を伴う病床削減への補助</p> <p>市の都志見病院買取への支援(買取費用へ補助) 等</p> <p>○技術的支援</p> <p>地域の医療事情に関するデータや資料提供</p> <p>住民説明会や地域医療構想調整会等への国職員の出席 等</p>
その他参考となる事項	○地方公営企業法適用区分(萩市民病院)：当然財務適用